



「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

うるま市

Shakyo

No.41

2025年
6月発行

編集・発行

社会福祉法人
うるま市社会福祉協議会
TEL : 098-973-5459
FAX : 098-974-5306
ホームページ: uruma-shakyo.net

社協だより

～誰もが安心して暮らせる地域社会を目指して～

法人後見受任体制の整備に係る協働支援活動に関する

協定締結調印式



法人後見協定締結式

令和7年3月6日、健康福祉センターうるみにて『うるま市法人後見受任体制の整備に係る協働支援活動に関する協定』締結調印式を開催し、うるま市社協と「(福)緑和会」並びに「(福)起産石川」とで法人後見受任体制の協力協定を締結いたしました。

本協定は、沖縄県内初の法人後見協定で、社会福祉法人の公益的取り組みの一環として、市内で法人後見活動を推進し、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりを目指していきます。

協定締結に伴って、今後は協定法人から法人後見サポーターとして、福祉専門職を派遣してもらい組織的な後見活動と、後見サポーター養成研修への講師派遣の協力を行います。

“必要な方が成年後見制度を利用でき、誰もが人権や財産などの権利が守られ、自分らしく安心して暮らしていけるよう、社会福祉法人等と連携・協働してまいります”



(福)緑和会 理事長 上村 哲 様(右)



(福)起産石川 理事長 太 直美 様(右)

社会福祉法人 うるま市社会福祉協議会

令和7年度

事業計画・予算



令和7年2月に開催されました理事会・評議員会において、下記の通り承認されましたのでご報告いたします。令和7年度の事業については、次の4項目を重点事業として着実に遂行していきます。

1 組織体制及び財政基盤の強化

財政面では、厳しい状況が続いており、社協の財務状況を職員一人ひとりが問題として認識し、法人全体で財政難を改善する戦略として、財務状況の情報共有、各種経費の節減、社協会費等を含めた新たな自主財源確保の取り組みについて、中期経営計画の下、役職員の協力体制による新たな試みを展開し、法人の健全経営に努めます。

2 「第4次うるま市地域福祉活動計画」の評価・推進

本会において「第4次うるま市地域福祉計画」及び「第4次うるま市地域福祉活動計画」を基本としながら、市と協働し、包括的支援のための住民の福祉意識の醸成と支え合いの仕組みづくり、「福祉教育」の推進、関係機関、団体、ボランティア、企業等あらゆる主体との連携協働による相談支援の強化とネットワークの構築、地域のプラットフォームによる「新たなつながりの場」や「新たな取組みの創設」、居場所づくりなど、だれ一人取り残さない持続可能で多様性、包摂性のある地域づくりを推進します。

また、新規事業として、法人後見受任事業を実施し、認知症高齢者など意思決定が困難な方の権利擁護を実施していきます。

3 中期経営計画の強化・推進

令和5年度に策定した中期経営計画に基づき、令和6年度も引き続き法令遵守や内部統制を強化し信頼される法人づくりを目指すとともに、法人運営や地域課題解決に必要な財源基盤の確保、行政はもとより市民や地域活動団体、社会福祉法人、企業との協力関係の拡充に努めます。

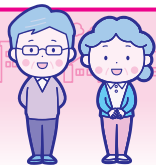
4 包括的支援体制の推進に向けた各種事業の強化・推進

令和8年度から本格的な実施となる重層的支援体制整備事業は、市において令和5年度から移行準備事業として実施されており、年齢や属性を超えた多様な主体の協働による相談支援、社会的孤立の予防に向けた多様な地域のつながりの構築など、地域共生社会の実現に向けた取組みの充実を推進します。

令和7年度 社会福祉事業資産収支予算書

(単位=円)

【収入の部】勘定科目名		予算額	【支出の部】勘定科目名		予算額
会費収入		9,400,000円	人件費支出		280,702,000円
寄付金収入		7,700,000円	事業費支出		35,252,000円
補助金収入		137,190,000円	事務費支出		40,523,000円
受託金収入		198,473,000円	助成金支出		15,880,000円
事業収入		1,447,000円	その他の支出		13,057,000円
障害福祉サービス等事業収入		9,655,000円			
積立資産取崩収入		4,500,000円			
前期末支払い資金残高		14,331,000円			
その他の収入		2,718,000円			
収入の合計		385,414,000円	支出の合計		385,414,000円



生活支援コーディネーター 高齢者が安心して生活し続けられる地域づくり

令和7年度 第1層協議体「地域を支える仕組みづくり」(第3回部会)開催!

うるま市社協では、地域高齢者の困りごとなどの課題を把握し、その解決をお手伝いするため「第1層協議体(部会)」を設置しています。令和7年4月28日、健康福祉センターうるみにて第1層協議体「地域を支える仕組みづくり」の3回目の部会を開催し、市内の福祉事業所等と協働し3自治会で実施している高齢者の買い物支援について、関係者同士意見交換を行いました。実施している自治会からは「皆さん月1回の買い物とユンタクを楽しみにしている」などの声が聞かれました。今後、高齢者の買い物支援の取り組みが、市全域に広がっていくことを目指しています。



第1層協議体 第3回部会

買い物支援 第4弾

島しょ地域初!宮城・上原・池味で買い物支援が始まりました!!

令和7年4月23日、島しょ地域で初めての買い物支援が開始されました。島しょ地域では長年にわたり、高齢者の買い物支援の必要性の課題があり、今回、在宅介護サービスひまわり様と通所介護 飛新(ひしん)様のご協力により、実施の運びとなりました。

当日は小雨の中、宮城島コミュニティ防災センターへ集合し、「何を買おうかね～」と皆でユンタクしながらバスの到着を待っていました。マックスバリュウ屋敷名店に着くと、いつもの癖で大量に購入しようとする方に、「来月も買い物来るよ～」とボランティアの方が声をかけると「そうだったね」と嬉しそうに答える方もいました。これまで遠くて買い物に行く機会が少なく本当に困っていたのだなと思われる一場面でした。



宮城・上原・池味地区 買い物出発

～フードドライブの輪が広がっています～

皆様のご支援・ご協力 心より感謝いたします



ファミマフードドライブ うるま市内5店舗で開始!

うるま市社協では、(株)沖縄ファミリーマートと「フードドライブ事業における食品の回収に関する合意書」を締結し、連携して「ファミマフードドライブ」を市内の5店舗で展開しています。ご家庭にある、まだ食べられる食品を5店舗(うるま市役所前店・具志川みどり町店・うるまみどり町五丁目店・あげな小学校前店・うるま田場店)に設置している専用のボックスにお持ちいただき、社協が回収を行います。



合意書調印式

「URUMA 冬のフードドライブキャンペーン」地域の福祉を全力応援!

令和7年2月3日から3月3日までの1か月間、市内15か所の社会福祉法人と協働し、公益的取り組みの一環として「URUMA冬のフードドライブキャンペーン」を実施しました。今回のキャンペーンでは総重量459.1kg(3,397品)の食料等が集まりました。

多くの企業や市民の皆様よりたくさんの寄贈がありました!



(株)カープスジャパン
カープスうるま石川店 様



コネクトハート 様



(株)P.E.C 様
(同)さんご住宅 様

他にも市民の皆様から
たくさんの食料品などを
頂きました



- ・えんまん(同)〈お菓子など〉
- ・ふたぎ歯科医院〈歯ブラシ〉
- ・(有)宇堅総合開発〈じゃがいも〉
- ・沖縄ヤクルト(株)〈乳酸菌飲料品〉
- ・石川スケートボード推進委員会準備室
〈文具用品、タオル〉
- ・個人〈レタス、ねぎ、田芋、カボチャ〉

【順不同・敬称略】

♥皆様から頂いた食料品等は、困窮世帯や子どもの居場所へお渡しいたします♥

点字・声の広報をお届けします！

点字・声の広報発行业

視覚障がい(身体障害者手帳をお持ちの方)のため、文字による情報入手が困難な市内在住の方のために、点訳、音声訳により、広報うるま(毎月)・うるま市社協だより(年3回)などの情報を定期的に提供しています。

あなたの周りに必要とする方がいましたら、お伝えください。



点字の広報

点字サークル「点訳工房」が広報誌などを点訳し、無料でご自宅へ郵送します。

声の広報

朗読ボランティア「すだち」が広報誌などをCDまたはカセットテープへ音声録音し、無料でご自宅へ郵送します。

申込/問合せ先

地域福祉課/障がい福祉サービス係 ☎098-973-5459

※うるま市立中央図書館・石川図書館・勝連図書館にて貸出も行っています！！

法人後見サポーターとして活動してみませんか？

『令和7年度 うるま市法人後見サポーター養成研修』

受講者募集！

うるま市社協で実施する「法人後見受任事業」の中で、一緒に活動していただけるサポーターを養成するための研修を開催します。

研修では、サポーターに必要な心構えや成年後見制度等の知識を学びます。

■ 期 間:【講義】7月2日～9月24日 毎週水曜 午後2時～午後4時(全12回)
※10月は施設見学を予定しています。

■ 場 所:うるみん2階 第2交流室

■ 対 象:うるま市在住または在勤の方で、研修の全日程(講義・施設見学)を受講できる見込みのある方。受講後、法人後見サポーターとして活動できる方。
市内の社会福祉法人等の所属先からの推薦を受けて、派遣協力のもとで活動できる福祉専門職等。

■ 定 員:20名 ■ 参加費:無料

■ 申込期間:6月2日(月)～6月30日(月)※定員に達し次第締め切り

■ 申込/問合せ先:地域福祉課 ☎098-973-6549

※詳しくはHPをご確認ください。うるま市社会福祉協議会

※法人後見サポーターとは、認知症や障がい等で判断能力が不十分の方が安心して地域で暮らせるよう、週1回または月1回程度(1～2時間)自宅や施設を訪問し、専門員と一緒に生活状況の確認や利用料の支払いなどご本人の生活のサポートを行います。(有償ボランティア)



法人後見サポーター養成研修

ご寄附ありがとうございます

令和7年1月から令和7年3月受付まで(順不同・敬称略)

〈香典返し〉

御芳名	金額	故人名
とうめ ひろこ 當銘 裕子	100,000	とうめ たけお 當銘 武夫
いじゅ ともし 伊集 朝俊	100,000	いじゅ としこ 伊集 俊子
かねしろ まさかず 兼城 正一	50,000	かねしろ りみこ 兼城 利美子
かみ うんてん ひでお 上運天 秀雄	100,000	かみ うんてん こ 上運天 スミ子
しまぶくろ すみこ 島袋 澄子	50,000	しまぶくろ ひろし 島袋 暁

〈一般寄附〉

御芳名	金額	使途
からさわ まさゆき 唐澤 雅幸	15,000	社会福祉事業へ
おきなわ けんりつ いし かわ こうとう がっこう 沖縄県立石川高等学校	189,892	
ぐしかわしてんのうきょう じっこういんかい JA おきなわ具志川支店農協まつり実行委員会	10,800	
いしかわちゅうがっこう き そつどうそうかい うまれ 石川中学校24期卒同窓会(S31～32生)	50,000	
しりつ あや はしちゅうがっこう うるま市立彩橋中学校	21,800	
そ けん せいこう 祖堅 正光	240,284	
し しやこういんしよきょうくみあい うるま市社交飲食業組合	50,000	
し ど ぼくそくりようせつけいぎようしやかい うるま市土木測量設計業者会	10,000	
いっしや (一社)プロモーションうるま	100,000	

〈指定寄附〉

御芳名	金額	使途
う けん ふく いんきようかい 宇堅福音教会	60,000	子ども支援へ
ふく そら えん (福)ひがしの大空こども園	18,150	フードバンクへ
いし かわ ろくきゅうかい 石川69会	36,000	子ども支援へ
おきなわけんりつぐしかわしやうきょうこうとうがっこうしやう 沖縄県立具志川商業高等学校(具商デパート)	50,000	子ども支援へ
おきなわしよくりよう かぶ 沖縄食糧(株)	お米券の寄附	生活困窮者の支援
し しょうこうかい うるま市商工会	200,000	子ども用ミルク支援



福祉情報をイロイロ発信しています！

フェイスブックやLINE、Instagramを行っています。QRコードからもアクセスできますのでご覧ください。

